

森林土木工事

● 災害時における活動実績等

1. 評価項目及び評価基準の補足及び注意事項

- 1) 「災害時における活動実績等」の活動実績とは、設定する地域(範囲)内で技術資料等の提出期限までに完了した以下のものをいう。(ただし、通常の維持管理の範ちゅうであると認められるものは含まない。)
- 緊急性を要し、指示書等に対応した活動
 - ・ 災害復旧工事の応急工事等(査定等の前に実施しているもの)
 - ・ 災害応急ポンプの貸出し等
 - ・ 災害時の点検、パトロール等
- 2) 「災害時における活動実績等」の防災協定とは、設定する地域(範囲)内において技術資料提出期限現在有効な協定とする。(1社が単独で締結している防災協定を含む。)
- なお、新潟県と締結している防災協定は、県内すべての地域で有効とする。

● 森林整備活動等の実績

森林整備活動等の実績	過去3か年度の ・ 自社所有林や受託での森林整備活動	地域貢献度の高い取組をしている。 (2項目以上)又は地域内でのCSR活動実績有り。	1.00	
	・ 治山・林道の維持活動 ・ 県産材製品の建設資材、工作物への利活用	地域貢献の取組が認められる。 (1項目)又は地域外(県内)でのCSR活動実績有り。	0.50	
	・ 企業の森、カーボンオフセット等森林整備に対するCSR活動	実績なし(地域貢献の取組が認められない。)	0.00	

1. 評価項目及び評価基準の補足及び注意事項

- 1) 評価の対象となる活動実績等は次の条件を満たすものとする。
- ① 活動等が当該場所等を所管する地域振興局管内で行われたもの
ただし、CSR活動は地域外(県内)を含む。
 - ② 会社として取り組んだ活動等を対象とし、個人の資格でイベント等に参加したものは含めない。
 - ③ CSR活動とは二酸化炭素吸収源対策等のために行う間伐等の森林整備に対する企業貢献をいう。
- 2) 県産材製品の建設資材、工作物への利活用実績とは、設計にない任意で施工した建設資材の活用や工作物(階段工、看板等)への利活用をいう。(設計の延長線上で施工した任意のものは含まない)